

# 青少年フォーラム

## 未来へはばたく子どもたちのために

### ～「子どもの頃の体験が大人になってどのような影響を及ぼすか」に関する調査研究報告会～

子どもの頃の体験が大人になってからの生き方に影響を及ぼしていることが調査研究により実証されました。そこで、まず、私たち大人が体験活動の大切さを共有し、子どもたちの未来へ向かっての取り組みを推進するために「青少年フォーラム」を開催します。

募集人数：100名  
青少年育成・教育に関心のある人など

参加者には今回調査研究した  
報告書を差し上げます。

日時 平成25年 **5月25日(土)**  
14:00～16:00

場所 兵庫県民会館 10階・福の間  
(神戸市中央区下山手通 4-16-3)

参加費 無料



#### 内容

14:00～14:10 開会行事

14:10～14:20 調査研究概要報告

14:20～15:15 **パネルトーク**

#### 「未来へはばたく子どもたちのために」

速水 順一郎 兵庫県青少年団体連絡協議会 会長

(一社)兵庫県子ども会連合会 常務理事

清水 勲夫 兵庫県青少年団体連絡協議会 副会長

(一財)野外活動協会 専務理事

樋口 勝一 追手門学院大学 教授

竹安 知枝 神戸海星女子学院大学 専任講師

15:15～16:00 **井戸 敏三 兵庫県知事 講話** など

主催：兵庫県青少年団体連絡協議会 共催：(公財)兵庫県青少年本部

今回の調査は子どもの頃の体験が、大人になった時にどのような影響を与えているかを確認するために実施しました。

20代から60代の成人を対象に具体的な体験事項を提示し、その体験による効果を具体化した設問に対して4段階で回答を求めたものです。

地域、職業、兄弟姉妹の数など7つの分野に分けた基本調査と現状調査(現在の回答者自身のこと)、活動・体験効果調査を行い分析したものです。

この研究分析から右の9項目の提言を行います。  
提言の具体的内容については報告書の本文で確認ください。

《 提 言 》

1. 子どもが多彩な場面で多様な人々と出会える場をつくろう
2. 教師や教育活動にあたる人は、もっと子どもの体験活動の大切さに気付こう
3. 家庭、地域に子どもの役割、出番を作ろう
4. 地域の活動や行事に子どもを出来るだけ参加させよう
5. 地域の少年団体活動に参加させよう
6. 子どもに積極的に野外遊びをさせよう
7. 子どもの様々な体験を日常化しよう
8. 豊かな遊びで安全能力を身につけさせよう
9. 子どもに困難な体験をさせよう

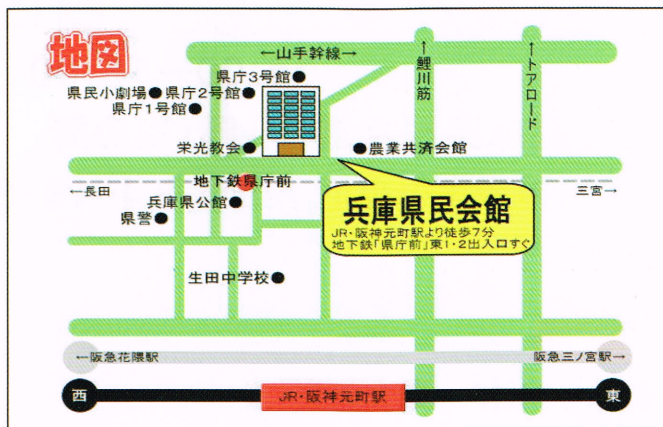
お問い合わせ

兵庫県青少年団体連絡協議会事務局  
(公財)兵庫県青少年本部内 担当：石井・大橋  
〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3  
兵庫県民会館8階 Tel：078-891-7410

申込方法・締め切り

- ★ E-mail : y\_ishii@seishonen.or.jp
- ★ FAX : 078-891-7418 郵送：(上記)によりお申し込み下さい。
- ★ 締め切り 平成 25 年 5 月 17 日(金) (定員になり次第締め切ります。参加できない場合のみ、ご連絡を申し上げます。)

会場アクセス



氏名	連絡先(電話等)	備考(所属・学校名等)

注) (氏名・所属・電話) は記入必須項目。団体は、この様式でなくても「団体名」「連絡先」「参加者氏名」を記入した書面による申し込みで可。ご記入いただいた個人情報、イベントの円滑な運営のための参加者の把握、緊急連絡の対応に使用させていただきます。それ以外の目的では使用いたしません。